部課名	町田市民病院事務部総務課
課の使命	職員が働きやすく、魅力ある職場環境と条件を整備・充実させることにより、市の医療の中核として安全で質が高く、心のこもった医療を市民に提供します。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	災害拠点病院としての機能の充実	個別計画	災害時等において東京都と連携したBCP（事業継続計画）とするため、より実効性のある計画に改めます。 町田市民病院として総合防災訓練を実施します。また、南多摩医療圏災害拠点病院における通信訓練に参加します。	①BCP（事業継続計画）改定 ②町田市民病院総合防災訓練の実施回数 ③南多摩医療圏災害拠点病院における通信訓練の参加回数	①改定 ②年1回 ③年1回								
2	医師の働き方改革の推進	経営改革プラン	医師の働き方改革を着実に推進するため、医師や医療職等からなるプロジェクトを編成し、取り組みます。 また、休暇取得5日未満の医師に対して、引き続き休暇取得のスケジュール提出及び指導を図ります。	①時間外労働月45時間以上の医師数 ②5日以上有給休暇取得率（医師）	①11名 ②95.0%								
3	病院経営に必要な人員配置及び人員確保	個別計画	医師をはじめとする医療職員数の維持、確保に努めます。 また、応募者の裾野を広げるため、多くの媒体を活用した広報の周知を進めます。	常勤職員数	①医師：93名 ②医療技術：115名 ③看護師等：410名 ④事務41名								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
4	働きやすい職場環境作り	個別計画	①病院職員への時差勤務を導入します。 ②ハラスメントに対する意識向上のための管理職向けの講習を開催します。	①時差勤務の導入 ②③ストレスチェック(ハラスメント)による不快行為がない割合	①実施 ②セクハラ:93.5% ③パワハラ:81%								

部課名	町田市民病院事務部施設用度課
課の使命	・患者が安心して診察を受けられるように、施設の快適性や利便性を向上させます。・医療機器、薬品、診療材料の調達等について、業者間競争を促進し、経費削減に努めます。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	材料費の削減	個別計画	①診療材料の調達にあたっては安価な材料への切り替えやベンチマークを活用した価格交渉を行います。 ②薬品の調達にあたっては薬剤科と連携しながらベンチマークを活用した価格交渉を行います。	①診療材料費の削減額 ②薬品の値引率	①400万円 ②14%以上								
2	高額医療機器の更新	個別計画	①安定した医療提供体制を確保するため、耐用年数を経過し修理不能な医療機器を高額医療機器更新計画に基づき、順次更新します。 2022年度は下記を含む計11件の更新を予定しています。 ・透析液供給装置、全自動溶解装置 ・新生児用人工呼吸器 ・過酸化水素ガス滅菌器 ②故障頻度や保守対応の状況を照らし合わせ、更新計画の見直しを行います。	①更新件数 ②計画の見直し	①11件 ②完了								
3	中期修繕計画の実施	個別計画	病院施設を適切に維持保全し長寿命化を図るため、中期修繕計画に基づき、修繕工事を行います。 2022年度は下記を含む計14件の修繕を予定しています。 ・防災監視盤修繕 ・東病棟旧冷媒エアコン修繕	修繕件数	14件								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
4	情報セキュリティの検討、実施	個別計画	2021年度に更新した病院情報システム及び部門システムの情報セキュリティ対策の維持向上を図り、かつ職員のセキュリティ意識を高めるため、内部監査を実施いたします。	監査を実施するシステム件数	5件								
5	業務の標準化	個別計画	既存のマニュアルを環境変化に適合するよう修正するとともに内容の充実を図り、課の業務の標準化を推進することで、時間外勤務時間の削減につなげます。	時間外勤務時間の削減時間	300時間の削減								

部課名	町田市民病院事務部経営企画室
課の使命	・適切な資金管理をします。 ・経営計画の浸透と達成意識を育成します。 ・病院経営の最終意思決定機関である経営会議を活性化します。 ・適正に予算の執行管理をします。 ・経営状況の発信を中心とした情報を提供します。 ・職員の満足度を向上させます。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	財政基盤の安定	経営改革プラン	第4次中期経営計画を基本とした、以下の取組により収益の確保及び財政基盤の安定を図ります。 （財政計画の中で新型コロナウィルス感染症の影響を見込んでおりません）	経常収支比率	98.3%								
2	第4次中期経営計画（2022～2026年度）の見直し	個別計画	公立病院経営強化ガイドラインに基づき、計画の見直しを行います。	計画の見直し	見直し								
3	町田市民病院中期経営計画の進捗管理	個別計画	20222年度は第4次中期経営計画の初年度となります。目標達成に向けた取り組みを推進していきます。	事業運営の目標達成割合	100%								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
4	HCU（高度治療）の開設	個別計画	ICU（特定集中治療室）満床による不応需を解消するため、一般病棟での受け入れが困難なICU患者の受け皿としてHCU（高度治療室）を開設します。また、HCUで一般病棟内の重症患者も受け入れることで一般病棟の負担を軽減し、救急からの円滑な入院を推進します。2022年度後半の開設を目指します。	HCUの開設	開設								
5	内視鏡手術支援ロボットの導入	個別計画	手術に対する負担軽減やQOL（生活の質）向上を目的として、前立腺がんの手術などに使用する内視鏡手術支援ロボットを導入します。	初症例の実施	実施								
6	情報提供の充実	個別計画	医療や健康に関するテーマで行っている市民公開講座のWeb開催などホームページの動画コンテンツも充実させていきます。	ホームページへの新規動画コンテンツ掲載数	6件/年								
7	職員満足度調査の実施	個別計画	職員満足度の向上を図るため、職員満足度調査を実施します。実施結果を分析し、職員満足度向上のための取組項目を抽出します。	職員満足度	42.4%								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
8	経理業務の効率化	—	公共料金等をカード支払いに切り替えることによる、自動での支出伝票作成や、資金前渡している旅費、研修会費を給与払いとすることで、経理業務の効率化を目指します。	時間外勤務時間数	626時間/年								

部課名	町田市民病院事務部医事課
課の使命	・地域医療支援病院として医療機関・介護・福祉と連携を深め、地域包括ケアシステムの構築に貢献していきます。 ・急性期病院、二次医療機関としての機能を発揮するため、地域の医療機関と機能分担し、質の高い医療サービスを安定的に提供します。 ・適正な診療報酬請求を行うとともに、市民病院の持つ診療機能に見合った施設基準や加算等の取得を進め、医療収益の増収を図ります。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	医業収益の増収	個別計画	・2022年度診療報酬改定に対応した施設基準を取得し、単価上昇に繋げます。 ・新型コロナウイルス対応に伴う診療報酬の動向に注視し、適切な請求に繋げ単価向上を目指します。 ・査定対策業務の効率化を図ることで、より効果的な査定防止体制を構築し、審査査定率の削減に繋げます。 ・医師事務作業補助者の適切配置を検討しつつ、情報添付加算の算定率維持に努めます。 ・過年度分未収金残高を削減します。	①-1入院単価 ①-2外来単価 ②レセプト審査査定率 ③情報添付加算算定率 ④過年度分未収金残高	①-1 64,400円 ①-2 12,600円 ②0.25% ③48.0% ④20,000千円								
2	医療連携の推進	個別計画	・地域医療支援病院の承認を維持します。 ・退院患者に対して、他医療機関への逆紹介を推進します。 ・医師会、歯科医師会、薬剤師会、消防署、保健所と、地域医療の課題について定期的な意見交換を実施します。 ・地域の回復期・慢性期医療機関との関係を深めるため、病病連携交流会を開催します。	①地域医療支援病院の承認維持 ②-1紹介率 ②-2逆紹介率 ③地域医療に関する委員会の開催 ④病病連携交流会の開催	①承認維持 ②-1 77% ②-2 65.0% ③4回 ④1回/年								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
3	救急医療の充実	個別計画	・地域の患者が適切に受診できるよう救急医療の充実に努めます。 ・地域の医療機関との役割分担を進めます。	救急応需率	70%								
4	患者満足の向上	個別計画	①2022年度診療報酬改定に応じた、疾病ごとの入院費用の概算を患者に示します。 ②外来会計の待ち時間を短縮します。	①掲示件数 ②会計待ち時間短縮	①30件 ②短縮実施								
5	入退院支援の充実	個別計画	・多分野の専門職が加わり、患者に対する入退院支援を充実させます。 ・DPC入院期間を意識した退院支援に努めます。	①入退院支援加算Ⅰ算定割合 ②DPC入院期間Ⅱまでの延入院患者数比率	①23% 75%								
6	人材の育成と社会貢献	個別計画	・医師補助業務に従事できる人材育成の強化 ・外部研修参加者による課内の報告会・勉強会の実施により、業務効率化を図ります。	①医師事務補助者勉強会開催回数 ②課内研修開催回数	①4回 ②8回								